

I 学校経営

1 学校の教育目標及び具現化構想

〔目指す学校の姿〕

- ◎ 豊かな心(あたたかい心)を育む 【 やる気、笑顔、思いやり、やさしさ、感謝 】
- ◎ 子供のよさを認め、引き出し、伸ばす 【 子供と、保護者と、地域と共に歩む 】

〔学校の教育目標〕 進んで課題に関わり 共に高まり合う 子供の育成

やさしく(徳)

【 思いやりのある子 】

- 笑顔であいさつ
- 素直にありがとう
- 地域の方と仲良し
- 思いやりの言葉がけ
- 他者への思いを大切に

など

かしこく(知)

【 よく考える子 】

- いろいろなことに進んで挑戦
- 問題を見つけ、考える
- 目標達成の方法を自分で考える
- 話をよく聞き、共に考え、自ら高まる
- きまりの意味を問い、自ら考えて行動
- 進んで取り組む読書活動

など

たくましく(体)

【 ねばり強く努力する子 】

- 自分でめあてを決めて取り組む
- 挑戦を通して、自分の可能性を見出す
- 本を読み、心の強さを高める
- 楽しんで運動する
- 動植物に心を寄せて命を大切にする
- 時間いっぱい清掃する

など

〔重点目標〕 自己を見つめ、自ら伸びようとする子供の育成

〔目指す教職員の姿〕

- 笑顔であいさつ、健康第一 → 子供たちと共に元気に活動
- 研修の機会を大事に → 子供のために力を尽くす
- やりたいことは迷わず相談 → 結局は子供の成長のため
- 保護者の思いを大切に → 保護者とともに子供たちを育む
- 地域の方と協力 → 地域のみなさんに学ぶ
- 仲間のチャレンジを応援 → 声を出し合い、互いに助け合う
- きびしいなかよし → 温かい言葉を交わし合い、互いに尊重し合い、伸びる

→ 実態に応じて、
取組に軽重を
もたせる。

〔理念(イメージ)〕

幸(しあわせ)の巡環(じゅんかん) ~ 釜ヶ淵地区に根差した ウェルビーイングの向上と好循環 ~

学校は地域社会の重要な構成員であるといえます。幸福感を共に高め合う教育活動を地域の中においても意欲的に展開し、地域に生きる方々と共に「幸せ感」を分かち合うことで、これまで地域の中で育まれてきた本校の存在価値をさらに高めていけるものと考えます。

